

**県内有数の中間処理工場稼働**

漁網など困難物受入可

## 光学式選別で付加価値向上

新英エコライフ

新英グループの産廃処理を担つ、新英工  
.classList（三重県四日市市、織田健一郎社  
長、☎059-3301-0701）は、5  
月17日に産廃の中間処理の許可を取得。試  
験運転を繰り返し、混合廃棄物や処理困難  
物を中心に6月から本格的な受け入れを開  
始した。

## トムラ製の光学式選別機



### 選別ラインの投入部分



—  
プロの大手のため再資源

**入 可**

# 働 動 稼 场

## 上 向 値 仙

試験運転でマッサージチエアやマットレス極厚のベルトコンベアも受け入れが可能と判明した。漁網やゴムベルトといった破碎しない処理困難物も受け入れることができる。

中間処理工場は、三重県四日市市内に建設した。処理能力は、県内でもトップクラスで複合産廃処理施設「四日市工場」としてスタートした。

四日市工場の強みは、受け入れのテスト運転ができる点。中間処理工場では、破碎だけではなく、光学式選別機を使って、リサイクル率を高めていく。グループが金属スクラップの大手のため再資源

化率は高い。グループで扱ってきたノウハウもあり、付加価値を高める工夫は得意としている。金属系を除去するとRPFやセメント工場向けのリサイクル品も増やせる。

類、ゴムくす、金属くず、ガラス陶磁器くず、がれき類鉱石い紙くず、木くず、繊維くずの9品目で2種類以上が混ざった産廃も可能。処理ラインは、破碎・選別施設が、混合産業物を粗破碎して、振動

ふるい機にかける。機械と手選別を組み合せて数種類に分ける、軽量な廃プラ類は、 $1\sim5.4\text{t}$  (11時間効) 处理する。トムソーティング製の光式選別機は、金属ぐらや混合廃プラス高活性

機械のためのもの。SSI専用の2軸破碎機は、タノマヤや漁網といった処理困難物が得意。圧縮梱包施設は、渡辺鉄工製導入した。軽い口コトを削減するタイプ。

くす及び陶磁器くす(1  
万5400円)、⑦鉱さ  
い(2万900円)、⑧  
がれき類(1万540  
円)、⑨ばいじん(2  
万900円)、⑩コンク  
リート固形化物などの  
13号廃棄物や石綿含有  
廃棄物、建設系混合廃  
棄物、建設系混合廃

水処理能力は1日当

棄物(2万2000円)  
とした。

水処理能力は一時当たり110立方㍍。流量調整後、第一凝集沈殿処理や生物処理、第二凝集沈殿処理、高度処理(砂ろ過活性炭吸着・キレート吸着)を行い、消毒して稻成川に放流する。地下の漏水対策では、地下から汚水が漏れないよう遮水シートを二重に張つておき、穴をふさぐ自己修復シートを重ねた。また、漏水を迅速に検知するために電気的漏水検知システムを導入している。